

HOPPER SHADE (HSBHP) 取扱説明書



Hopper shade 注意点

この説明書は hopper shade を安全に組立て、取扱う為のものです。

万一、本書の通りご利用いただけない場合、破損や怪我などの原因になる場合もあります。

不明な点がありましたら取扱店にご相談ください。

このマニュアルは今後、必要な時のために大切に保管してください。

< 安全のための重要な説明 >

1. 説明

この説明内容を良くお読みになって施工してください。説明内容に沿って組立て施工をされなかった場合、怪我や破損の原因になることがあります。ご使用に際しては説明書をよく読んで下さい。

2. 警告

hopper shade は風をしのぐためのシェードではなく、心地の良い影を落とすためのシェードです。雨が降ったり、風が強い時はシェードを閉じカバーを閉じます。

強時の利用は布地に風が吹き込み破損の恐れがあります。

雨の時やご使用にならない時はシェードを閉じ、カバーをしてください。

台風などの強風や雷雨、豪雨や雪の時には必ずカバーをしてください。また、夜間など hopper shade を常に確認出来ない時には、閉じカバーをしてください。

ご使用の際の注意

シェードを開く際は周りに人がいないことを確認してからゆっくりと開いてください。

シェードが完全に両方開いた状態でご使用ください。

シェードの柱や布地にぶら下がったり、本品に植木鉢等重いものを吊り下げないでください。

シェードを開いたまま放置しないでください。管理者の元使用してください。

布が完全に乾いていない場合は、シェードを閉じたままにしないでください。

雨にあたってしまった場合は、晴れた日にシェードを完全に乾かしてください。

カビの原因になります。

シェードを閉じた時はカバーをし、シェードに日焼けや汚れがつかないようにします。またカバーをすることはシェードが開くことや吹き飛ばされることを防ぎます。

季節終わりの撤去と保管方法

季節の終わりに hopper shade を撤去する際には、本体を濡らした布で拭いたあと乾かしてください。

本体が完全な状態かを確認してください。(ビスの欠落、パーツの破損等)

部品の損傷を確認した場合には購入先に必要な交換部品に関してお問合せをしてください。

保管期間中は乾燥した場所に保管してください。

カビや錆による損害を防ぐためにも hopper shade を濡れた状態、または湿ったままでの保管は避けてください。

シェードをしばらく使用しない場合は、完全に乾かし、カバーをしてください。

※カバーは換気のため完全防水ではありません。

メンテナンス

ファブリック

毎日の使用で少しずつついた汚れは、水またはぬるま湯で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取ります。

次に十分に水拭きし、乾いた布でしっかりと水分を拭きとってください。中性洗剤は必ず薄めて使用してください。

お手入れには布などの柔らかい物を使用してください。優しくブラッシングし、縫い目は特に注意してください。強くブラッシングすると、縫い目がほつれる可能性があります。

しみこんだ汚れには水で直接濡らし（もしくは水で湿らせた吸水性の高い布で濡らし）、数秒待ちます。

汚れに乾いた布を押し当て、円を描くように布地を優しく擦ります。

※ 汚れが完全に落ちない場合には、上記のプロセスを必要なだけ繰り返します。

液体汚れの場合は、やわらかい布で吸い取るように汚れを落とします。擦ったり押しつけたりして、汚れを中に押し込まないようにご注意ください。

※ 特殊な加工をしておりますので、高圧洗浄のご使用はお控えください。

液体汚れの場合は、やわらかい布で吸い取るように汚れを落とします。擦ったり押しつけたりして、汚れを中に押し込まないようにご注意ください。

清掃後は毎回、布地が完全に乾くように、常にシェードを開いたままにしてください

ステンレス

ステンレスは海水耐性ではありません。海上気候、塩素、酸性雨、および過酷な産業または都市環境で使用する場合はステンレスの表面を定期的に清掃することをお勧めします。ステンレ

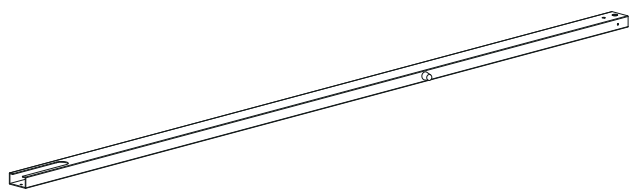
ス用のクリーニング製品は、ホームセンターなどで一般的に販売しています。

アフターサービス

アフターサービスのご依頼、ご相談はお買い求めの販売店までご連絡ください。

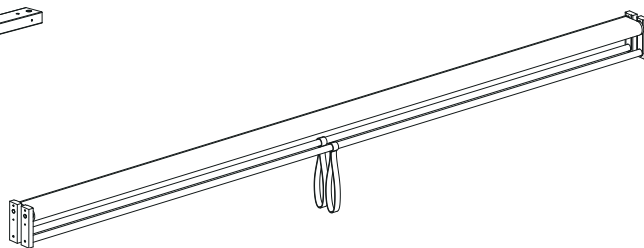
- お取り扱いまたはお手入れが適当でない為に生じた補修及び部品交換などは、有償となる場合もありますのでご了承ください。
- 製品の改良の為、予告なく仕様を変更する場合がございますので、予めご了承ください。
この商品は正しく取付け・ご使用にならないと大きな対物・人身事故につながる恐れがあります。取付け・ご使用の際には、この説明書をよく読み正しく使用してください。
- この説明書に従わず、お客様の不注意による商品故障・事故につきましては、弊社は責任を負いかねる場合があります。予めご了承ください。

パーツリスト



4 x ボール
(左側 x 2 + 右側 x 2)

①



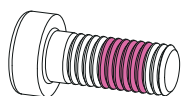
1 x シェード

②



8 x スプリングワッシャー

③

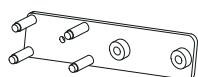


8 x ボルト

M8x20

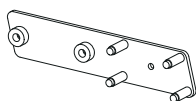
④

HSBHP



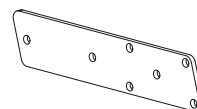
2 x 左側内部の留め具プレート

⑭



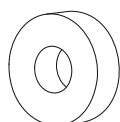
2 x 右側内部の留め具プレート

⑮



4 x 外側の留め具プレート

⑯



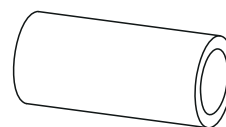
8 x 厚いプラスチックリング

⑰



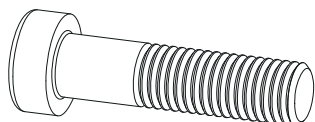
16 x 薄いプラスチックリング

⑱



4 x チューブ $\phi 14 \times 2 \times 30$

⑲



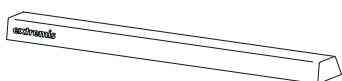
12 x ボルト (M10x45)

⑳



12 x スプリングワッシャー
(M10)

㉑



1 x カバー

⑬

商品組み立て時、いかなる時も
電動工具をご使用ならないでください



Please don't use

HOPPER SHADE(HSBHP)



2 people



no. 17 レンチ



no. 4 & 5 六角レンチ

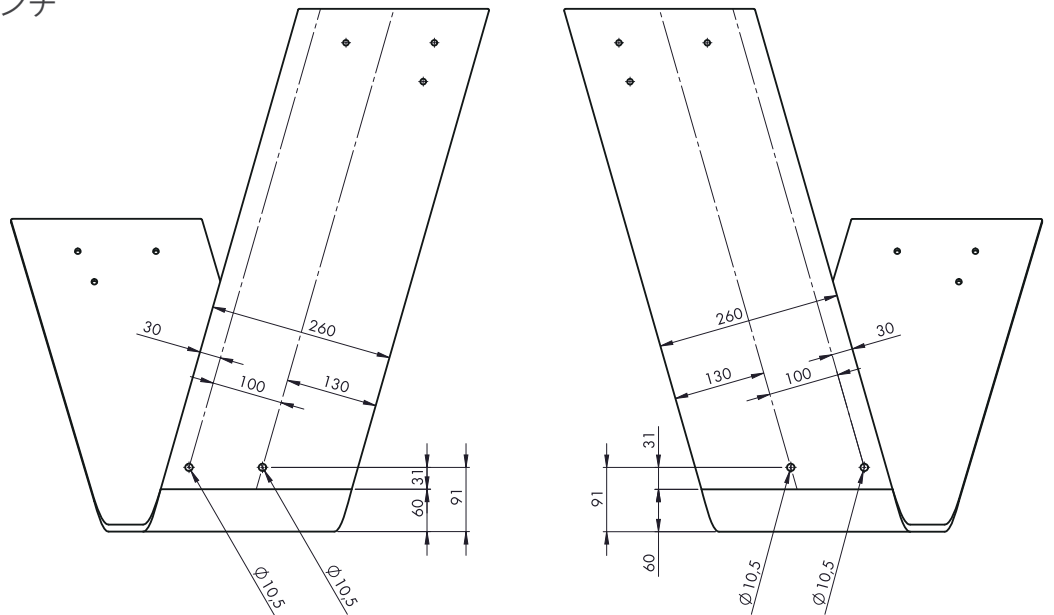


デジタル
トルクレンチ



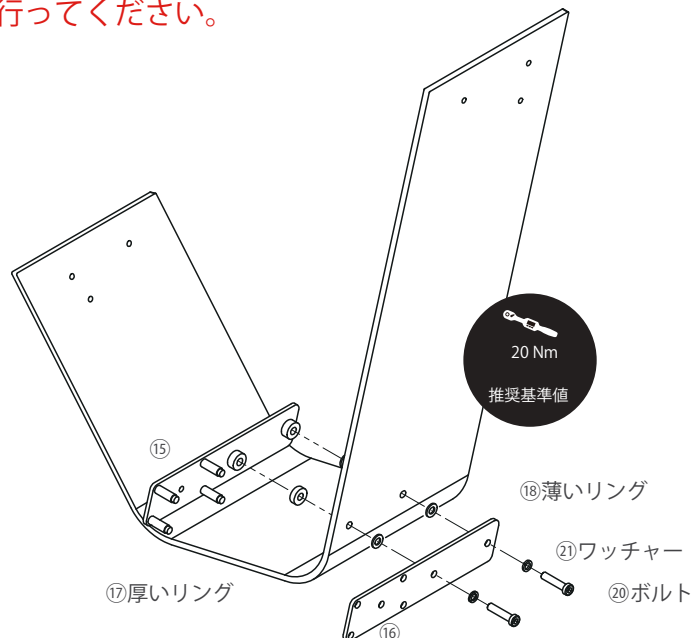
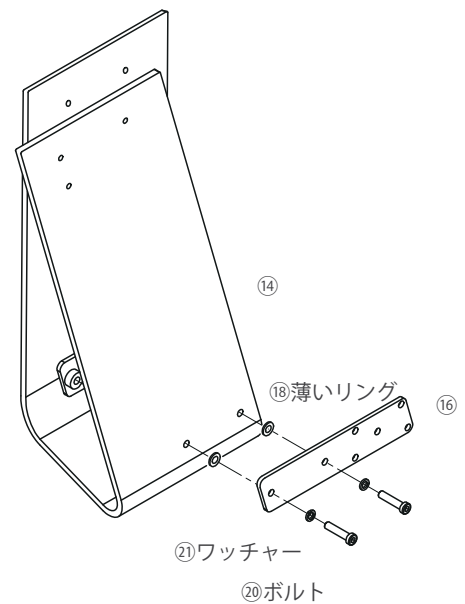
+/- 45分

1. HSBHPを使用してHOPPER SHADEを取り付ける場合
HOPPERの脚には穴が必要です。
必要に応じて下記の指定の場所に穴を開けてください。



2. 下図の様に、プレート⑭⑮⑯をHopperの脚4脚に固定します。
プラスチックリングを忘れずに使用してください。
厚いリング⑰を内側、薄いリング⑱を外側に配置してください。
パウダーコーティングの脚には、ボルト1本につき薄いリングを1枚
亜鉛メッキの脚には、ボルト1本につき薄いリングを2枚を
使用してください。

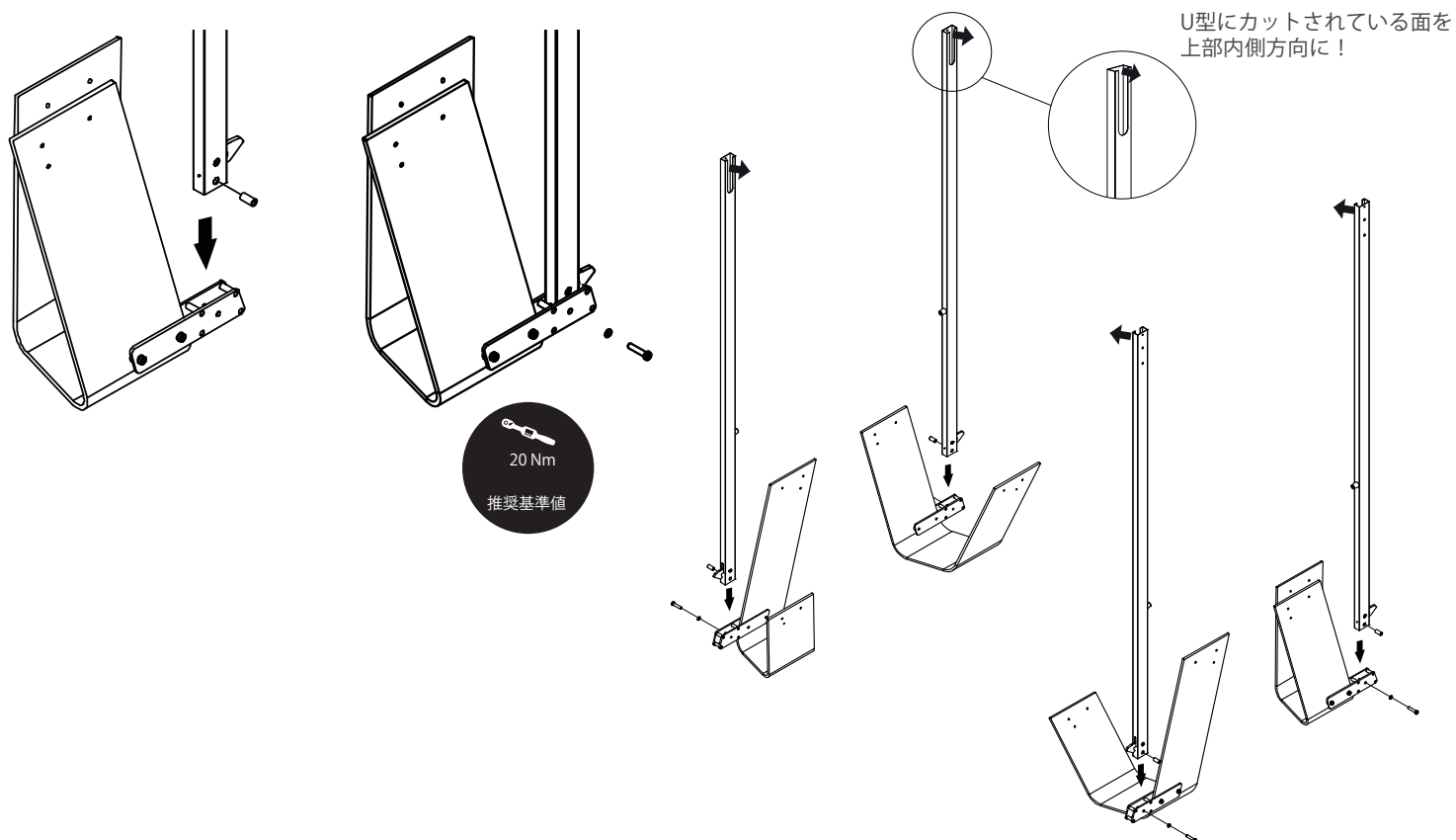
締め付けはデジタルトルクレンチを使用して、
3回に分けて20Nmで行ってください。



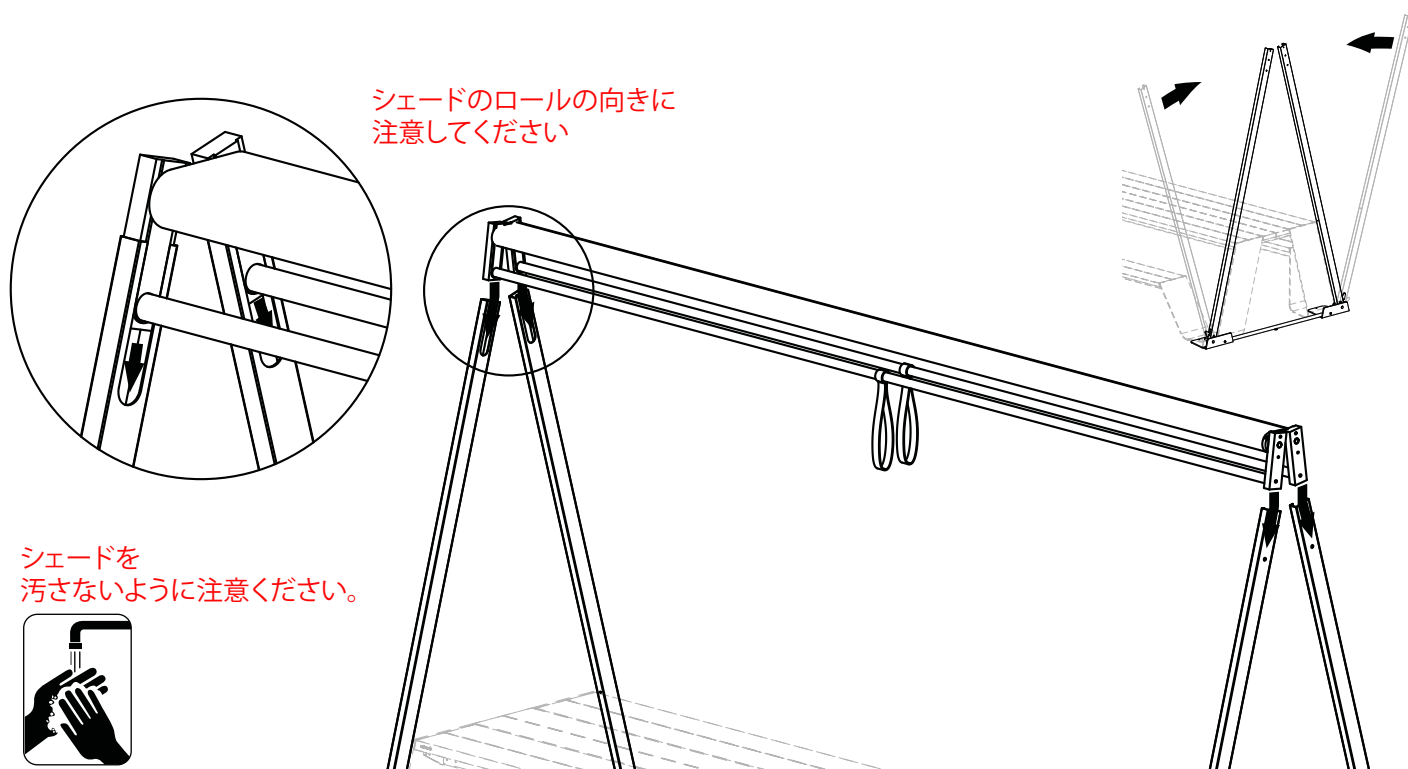
参照



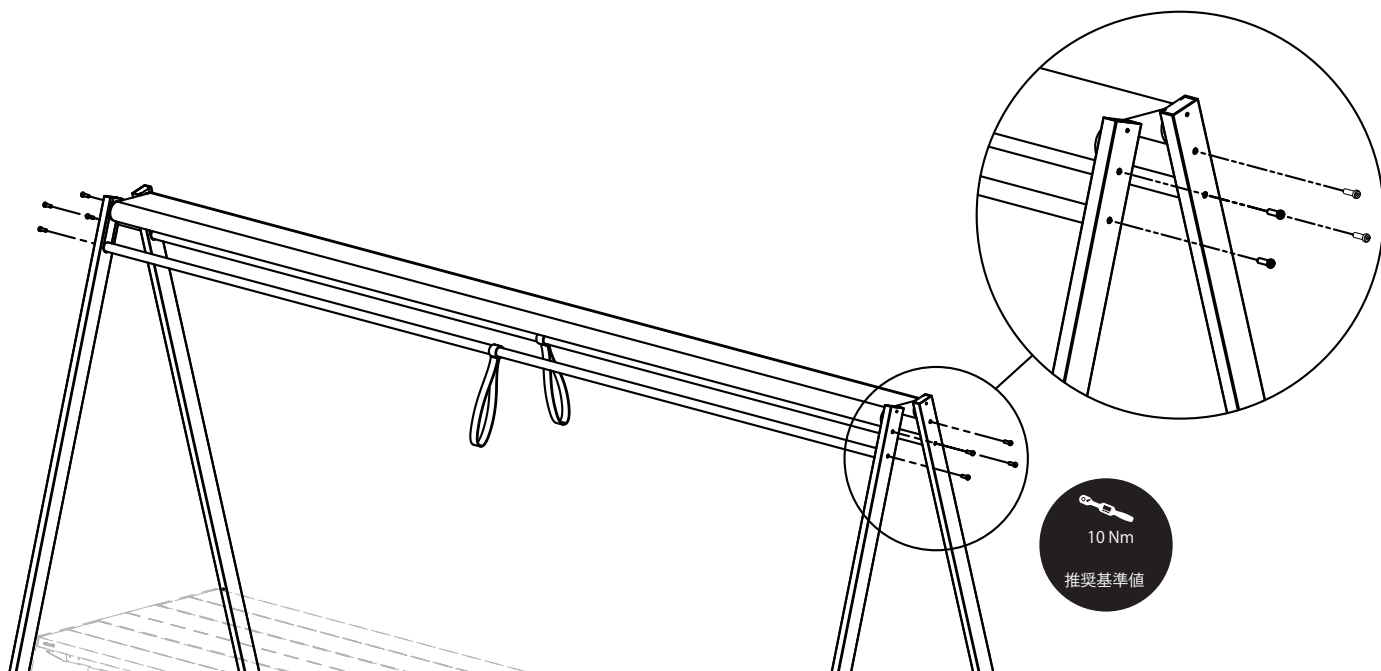
3. チューブ⑱をポールの下部にある穴に通します。ポールをプレートに差し込みます。この時、ポールのU型にカットされている面を上部内側方向に向けてください。下図の様にポールを差し込むとボルトM10x45⑳とワッシャー㉑がポールとプレートの穴に通ります。締め付けはデジタルトルクレンチを使用して、3回に分けて20Nmで行ってください。



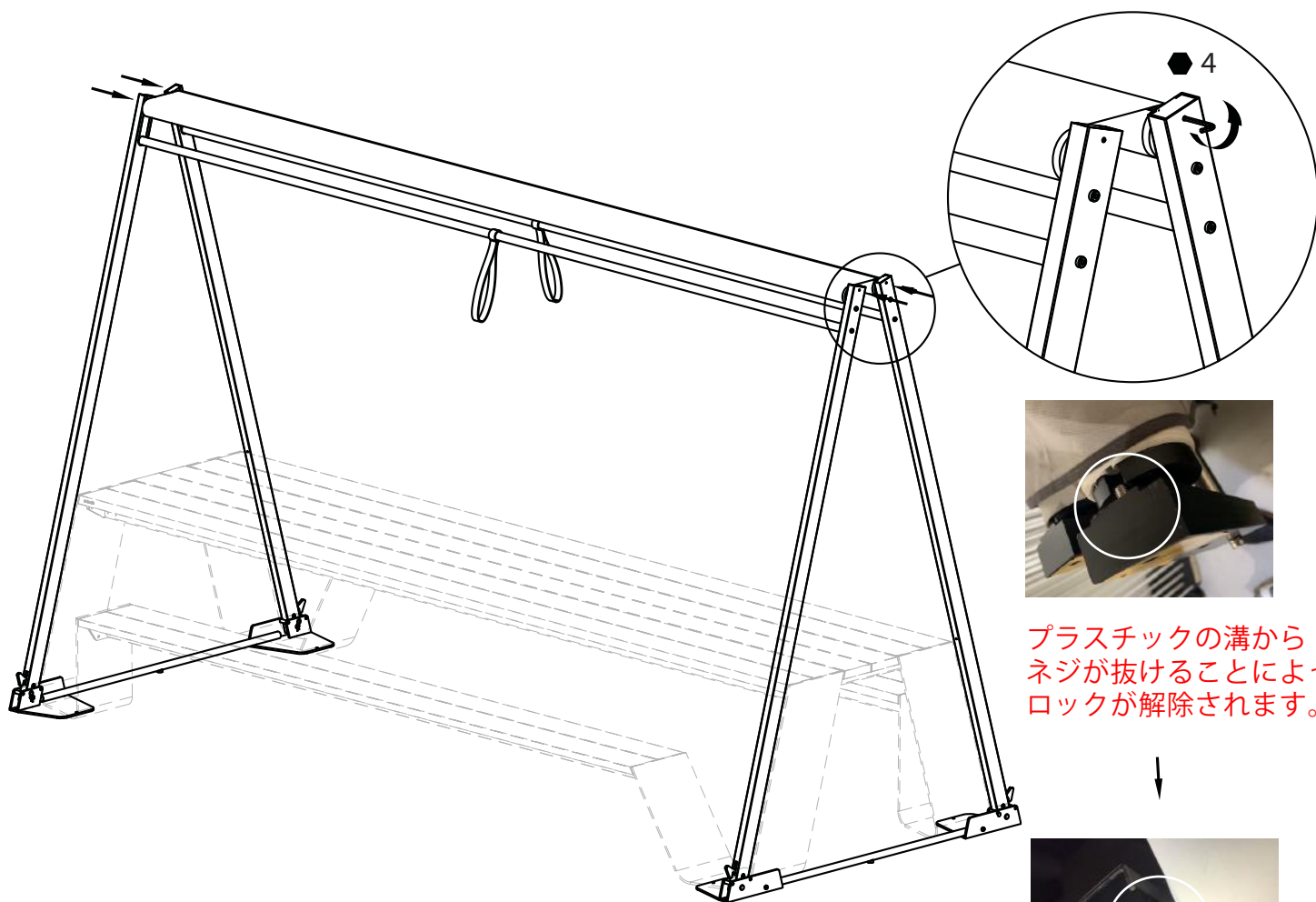
4. ポールを内側へ倒し、U型にカットされているところへシェードを差込みを取付ます。
注意
シェードは重量があります。取付の際は踏み台など使用し慎重に作業を行ってください。



COMBINED WITH HOPPER



5. ボルトM8x20(C)と③ワッシャーを使用し、左右4カ所ずつシェードを固定します。



6. シェードははじめロックされています。ネジを緩めてロックを解除します。(四角のプラスチック部の中に完璧に収まる位までネジを緩めます。)

ロックする時

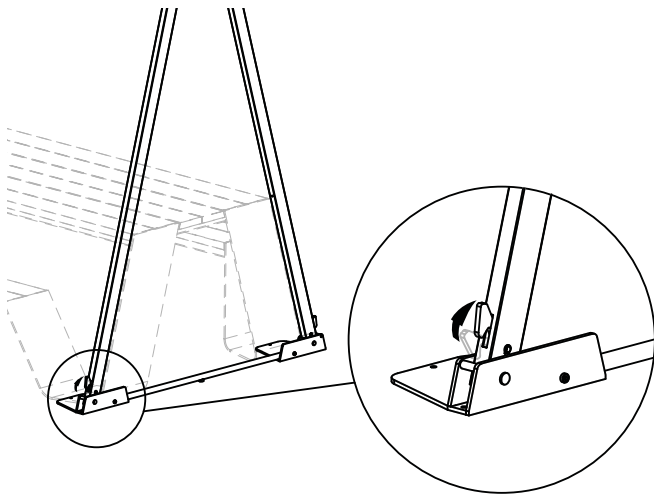
注意！ネジを締めすぎるとポールを変形させてしまう恐れがあります。

締めるときは台に登り、目視しながら行ってください。

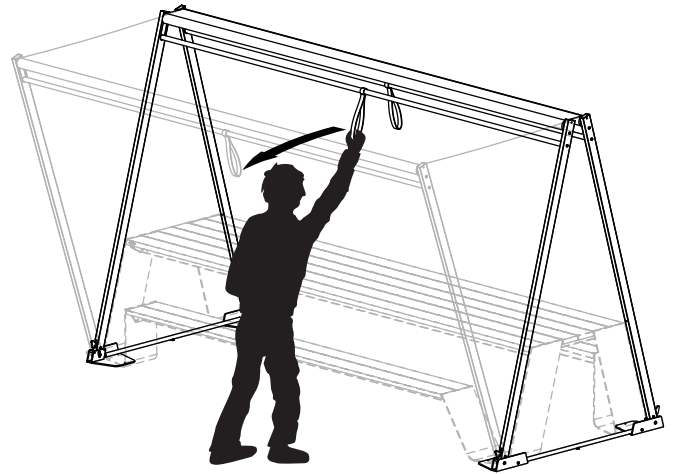
プラスチックの溝から
ネジが抜けることによって
ロックが解除されます。

ロック解除の状態

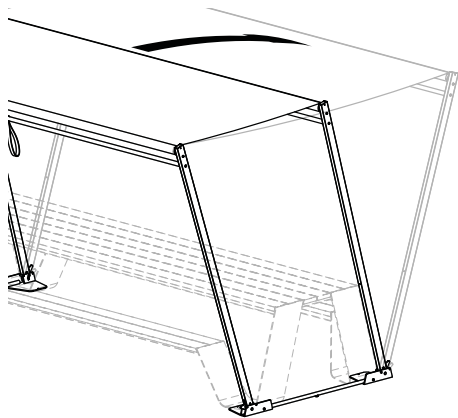
シェードの開き方



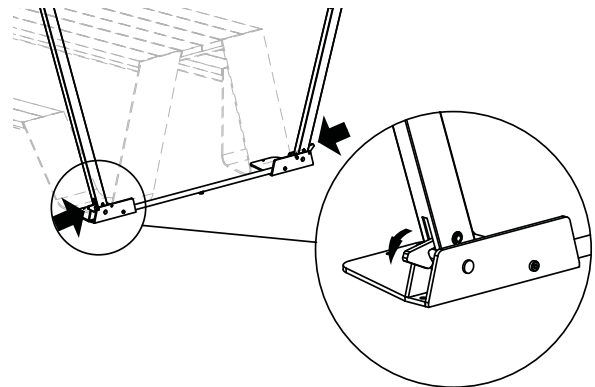
1. ラッチが上になっていることを確認いたします。



2. ストラップを引っ張ってシェードの片側を開きます。



3. 反対側もラッチが上になっていることを確認し、シェードを開きます。



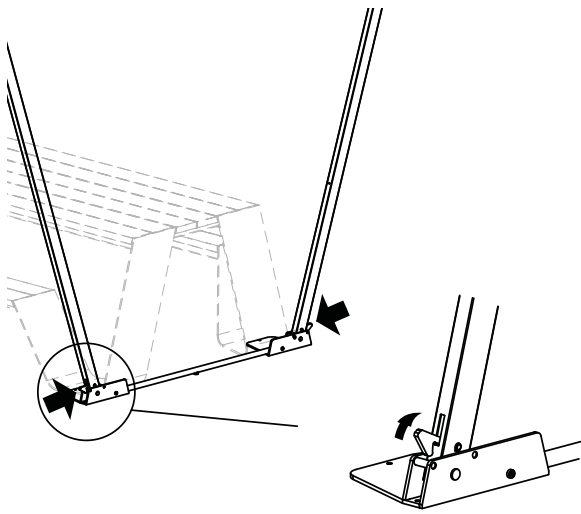
4. **ラッチをカッチというまで踏み込みロックをします。**
(この時支柱を手前に引きながら踏み込むとロックがしやすいです。)

女性や背の低い人の場合、ストラップを使用する際のシェードの開閉は重たいため難しい場合がございます。この場合、2名で2本のポールを同時に動かして、シェードを開けてください。

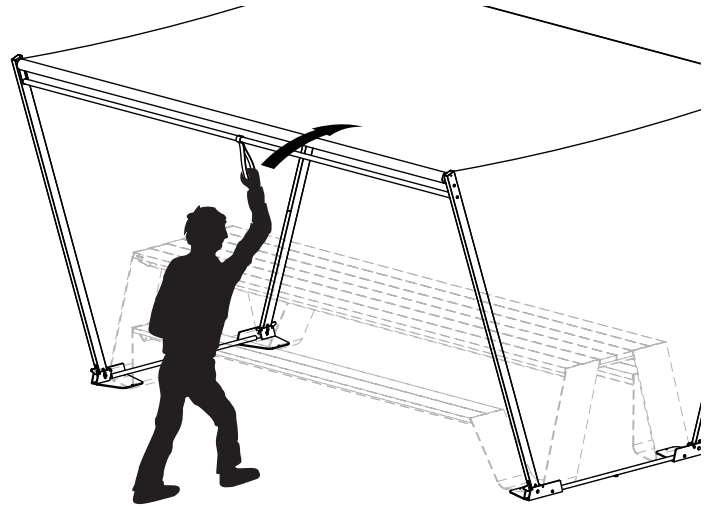
注意

片方のシェードだけを開いた状態で使用しないでください。
両側のシェードが開いていることを確認してください。
シェードへの損傷を防ぐことができます

シェードの閉じ方



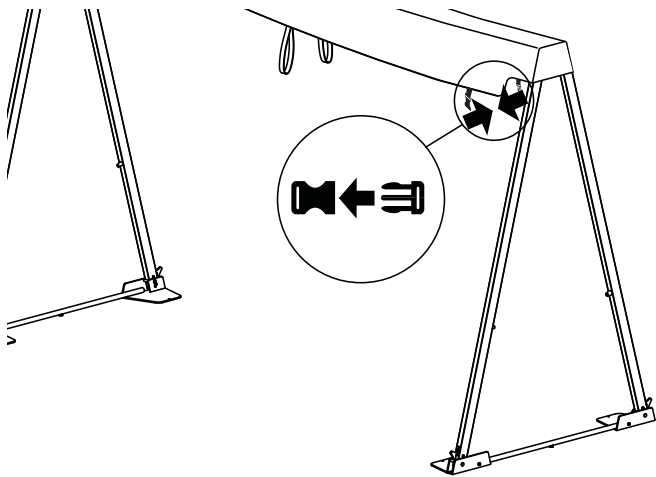
1. ラッチを上にしロックを解除します。



2 ストラップを使用してシェードの両側を閉じます。
注意：シェードの重みで勢いよく閉じることがあります。
内部のスプリングの破損に繋がりますので、
ストラップを最後までつかみ、
シェードを最後までゆっくりと閉じてください。

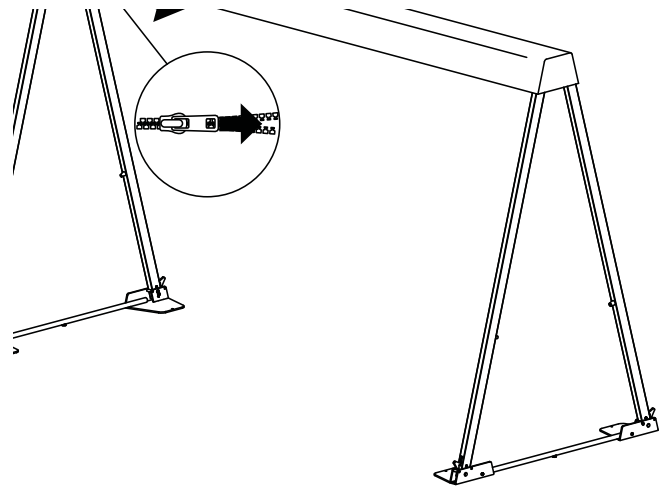
3. カバーをします。
カバーをすることで、シェードが開かなくなります。

カバーの取付方法



1. シェードの布地部分にカバーをかけます。

2. バックルを閉じます。



3. ファスナーを閉じます。
(ストラップもカバーの中に入れます。)

分解方法 誤った方法での分解は
怪我を負う可能性があります！

固定ネジとシェード側の溝を
一直線に配置します。



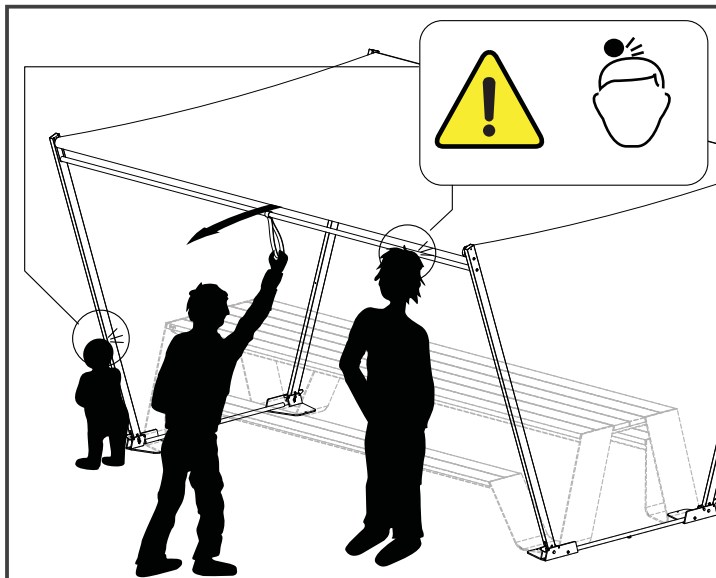
ロックする時

注意!ネジを締めすぎるとポールを変形させてしまう恐れがあります。
締めるときは台に登り、目視しながら行ってください。

1. 固定ネジと布地の溝を一直線に配置します。
固定ネジを時計回りに回してをロックします。
必ず溝にネジが入っていくことを確認しながら
ロックしてください。
電動工具の仕様は破損に繋がります。

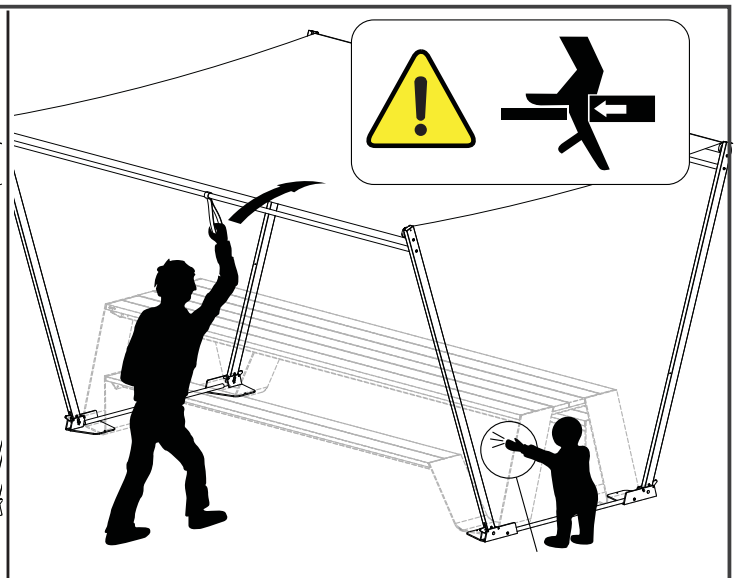
2. ホッパーシェードを分解するには、
組み立ての逆の手順を行います。

このロックは分解時に使用します。
日常のシェードのロックはカバーを掛けることにより
ロックをすることができます。



注意

誤った使用または不注意な使用は、
重傷を引き起こす可能性があります。
シェードを開くときは、
ポールの近くに人や障害物がないことを
常に確認してください。



注意

シェードとテーブルの間に障害物がないことを
常に確認してください。
間に挟まって怪我を負う可能性があります。